

休職に関する覚書

株式会社〇〇〇〇（以下「甲」という）と、〇〇〇〇（以下「乙」という）は、次のとおり覚書を締結する。

第1条 甲は乙に対し、平成 年 月 日より平成 年 月 日までの期間、休職を命じる。

第2条 乙は、休職期間中に休職事由が消滅したときは、甲にすみやかに復職願を提出する。甲は、復職が適当であると判断したときは、乙を復職させる。

第3条 復職に際し、甲は、乙に休職前と異なる職場、業務を命ずることができる。

第4条 休職期間中の乙の社会保険料の乙の負担分は、毎月月末までに、甲が指定する次の口座に振込むことにより支払うとする。その際の振込手数料は、乙が負担するものとする。

| 銀行名 | 支店名 | 預金の種類 | 口座番号 |
|-----|-----|---------|------|
| | | 普通 ・ 当座 | |

第5条 甲は、休職期間中の乙の住民税を普通徴収に切替えることができる。

第6条 乙は、休職期間中、毎月1回乙の状況を甲に報告する。

第7条 乙は、休職期間が満了したときは甲との労働契約が終了し、当然退職となる。

第8条 休職および復職について、本覚書に記載された事項以外については、甲の就業規則によるものとする。

本覚書の証として本書を2通作成し、記名押印の上、各々1通を所有する。

平成 年 月 日

甲
所在地
名称 株式会社
代表取締役 印

乙
住所
氏名 印